

Press Release

2024年6月13日

能登半島地震支援 学生ボランティア報告会を開催します ～能登半島との今後の関わりを考える～

(記者発表先: 県政記者クラブ・越谷記者クラブ)

埼玉県立大学(埼玉県越谷市、学長: 星文彦)の学生ボランティア有志は、2024年1月1日に発生した能登半島地震に対して、災害福祉学生活動支援ネットワークSAITAMAを通じて継続的なボランティア活動を行っています。

この度、当該ネットワーク主催のもと、埼玉県防災学習センター及び他大学の学生ボランティアと連携して、活動報告会を実施いたします。能登半島の現状や学生ボランティアの活動状況を報告させていただくとともに、被災地との今後の関わりについて参加者と一緒に考えたいと思います。

皆様のご参加並びに取材をお待ちしています。取材を希望される場合は、当日、直接現地までお越しください。

記

1 日時

2024年6月23日(日) 14:00～17:00 (受付: 13:30～)

2 場所

埼玉県防災学習センター (埼玉県鴻巣市袋 30 番地)

3 内容

- ・ 能登半島地震の被害と復興状況の概要
 - ・ 学生ボランティアによる活動報告
 - ・ 「今後の被災地との関わり」「次の災害にどう備えるか」「ボランティアのハードルの下げ方」等、学生の問題意識をもとに参加者と一緒に話し合うグループワーク
- ※ 別紙チラシもご参照ください。

4 主催

災害福祉学生活動支援ネットワークSAITAMA

5 共 催

埼玉県防災学習センター

立正大学ボランティアセンター

聖学院大学ボランティア活動支援センター

埼玉県立大学学生ボランティア有志

【お問い合わせ】

担 当	事務局 企画・情報担当	担当者名	篠原・庄子
電話番号	048-973-4715	E-Mail	kikaku@spu.ac.jp

【報告会のポイント】

○ 関東では能登半島のことが忘れ去られていないだろうか!?

今回の報告会は、2~3月、ゴールデンウィーク期間に活動に参加した学生の中で特に中心となった、立正大学、聖学院大学、埼玉県立大学の学生有志により企画・運営されています。

学生たちの「能登半島地震の復興には長い時間がかかる一方、関東地方での関心がどんどん薄れているのではないか」との危機感から企画されました。関東に暮らす一人として、現地の様子や自分たちが感じたことを発信し、改めて能登半島地震と向き合う時間にしたいと考えています。

○ 全国の福祉系大学と連携し、現地の災害ボランティアセンター等を支援

主催団体の「災害福祉学生活動支援ネットワークSAITAMA^{*}」は、日本ソーシャルワーク教育学校連盟の災害担当でもある立正大学の新井利民教授が、全国の福祉系大学と連携しながら埼玉県内の学生と被災地を繋げるために立ち上げた団体です。2024年2月以降、8クール(34日間)のボランティア活動として、埼玉県内の4大学、のべ40人の学生が参加しました。学生たちは、現地で被害のあったお宅の片付けの他、災害ボランティアセンターの運営補助として、現地のニーズ調査等に関わりました。

※ HP:<https://www.to4ta3.com/saigai-v/d-swat-saitama/>

○ 学生の企画・運営により、同世代の若者たちと今後の能登半島との関わり方を模索する

学生たちが活動を振り返る中で、「これからの能登半島との関わりを考えたい」「次の震災にどう備えるかを考えたい」「もっと多くの人にボランティアに参加してほしい」等の意見が出されました。イベント後半のグループワークでは、それらのテーマについて参加者の皆さんと一緒に考えていきます。

報告会では、夏休み期間のボランティア活動についてもご案内したいと考えています。

能登半島地震支援学生 ボランティア報告会

2024年6月23日（日）

参加
無料

時間：14:00～17:00（受付開始 13:30）

会場：埼玉県防災学習センター そなーえ

2024年1月1日に発生した能登半島地震は、周辺地域に甚大な被害をもたらしました。5か月が経過した現在においても復旧を要する状態が続いており、被災者の生活再建には、まだまだ多くの時間がかかります。そのような中、2～3月とゴールデンウィークの期間に、埼玉県内の学生（立正大学・聖学院大学・埼玉県立大学）が協力して、ボランティア活動に取り組んできました。

この度、学生たちがこれまで取り組んできた活動について、現地の様子と共にお伝えさせていただく報告会を実施します。同世代の高校生・大学生をはじめ、能登半島の現状やボランティア活動について関心のある方々にお聞きいただき、これからについて一緒に考える機会になれば幸いです。

《プログラム》

【第一部】 14:00～15:25

- ・能登半島地震の被害と復興状況の概要
- ・現地での活動報告



【第二部】 15:40～17:00 グループワーク

- ・学生たちが活動を通して考えた疑問や思い
- 「これから能登半島の復興にどう関わっていけるか？」
「次の震災に私たちはどう備えるのか？」
「ボランティア活動の敷居をどう下げられるか？」等々をテーマにして、参加者のみなさんと一緒に語り合いたいと思います。



（第二部のみ要予約 定員30名・先着順 高校生、大学生等の若者が優先となります。）

event@saitamabousai.jp までお申し込みください。



《主催》 災害福祉学生生活動支援ネットワークSAITAMA



《共催》 埼玉県防災学習センター
立正大学ボランティアセンター
聖学院大学ボランティア活動支援センター
埼玉県立大学学生ボランティア有志

住所：〒369-0131 埼玉県鴻巣市袋 30 番
電話：048-549-2313 FAX：048-549-2316
営業時間：午前 9 時～午後 4 時半（入館は午後 4 時まで）
入館料：無料
休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）
ホームページ：https://saitamabousai.jp/ 
アクセス
徒歩：JR 北鴻巣駅東口から 20 分、吹上駅北口から 25 分
バス：JR 北鴻巣駅または吹上駅 発
（吹上北回り・南回り／フジモール吹上店下車）徒歩 5 分
（中山道コース／前砂下車）徒歩 7 分

